



点在する施設の運転・維持管理を強化、経済性に富んだ常時監視・制御システムとして、小松電機産業(本社・松江市、小松昭夫代表取締役)の「マスター水神」が着実に実績を伸ばしている。松江市、浜田市など中瀬川中越地帯で実証済み。既存の専用回線、ISDN、CATV網にも対応可能な

## 小松電機産業

ことから、既設にプラスアルファするだけで、広域管理システムを構築することができる。下水道向けにも同様のシステムをラインナップ、普及は先行しており、それらを含めた統合管理も視野に入れている。

コンパクト化  
 中小規模水道施設管理システムを実現したという。監視用コンピュータを2台構成しても幅を取らず、データを二重化、万全なバックアップが実現できる。また、内部ユニットの配線は交換が容易な差込み式で、専門知識がなくても簡単に脱着が可能。万一の故障時にはセッティング済みのユニットを宅配便などで届けられる。

高いセキュリティ性に加えて、NTTドコモ代々木ビルに東日本データセンターを設置(西日本データセンターは同社内に設置)、新潟県中越地震などは通信に支障がなかった。また、情報配信料も非常に廉価だという。機器の状態表示や警報メールは携帯電話に通知、迅速な現場対応も期待できる。

### 施設管理システム「マスター水神」

## 総合監視を安価に実現

システム「マスター水神」の最大の特徴は、監視ユニットの徹底したコンパクト化にある。監視ユニットは電源・記録用デバイス・ネットワーク機器などをセットした統合ユニットと、監視用コンピュータで構成、中央監視装置のような大型設備は不要で、従来に比べ約4分の1のコンパクトサイズ

ことから、メンテナンスにかかる手間と経費を大幅に削減できるとしている。標準の監視画面は2画面構成で、必要に応じて大型スクリーンを設置。管理地図から、詳細地図、平面図への素早いアクセス、機器の状態をリアルタイムで表示するフローシートと各計測値表示などを同時並行で

### インターネット

このコンパクト化につながる、もう一つの特徴に通信形態がある。インターネットを介し、従来の専用回線、ISDN回線だけではなく、NTTドコモのDoPa/FOMA網による無線通信を活用している。それも、現場での操作性を向上させた中小規模水道施設監視制御装置「パッケージ水神」、より簡易な「多目的管理システム 水神」などを提供、上下水道をはじめとした施設の維持管理を一元管理できる製品群を開発している。今後、市町村合併や機器更新に伴う、コスト削減と広域化の実現に貢献でき

### ラインナップ

「マスター水神」のほかに